

3 子どもたちの生活環境について

【問】

- ①他の自治体では、給食食材が余っているのに100円で子どもに食事を提供するニュースがありました。佐野市でも是非検討してはいかがでしょうか。
- ②子どもたちの体を動かす環境作りとして、教育委員会や市P連で何か啓発活動を行ってはいかがでしょうか。

【答】

- ①佐野市では、給食は南北学校給食センターで調理しており、急な給食停止の場合を除き、給食食材が余ることはありません。
今回の一斉臨時休業につきましても、急な休業となった4月10日分を除き、給食食材の余りは生じていません。
学校給食センターに食材を納める業者にとっては、本来納めるべき食材を在庫として抱えることも考えられますが、こうした食材を活用し、安価に食事を提供することについて、市内の学校の給食を一括して調理する南北学校給食センターで対応することは困難です。

(学校教育課 R2. 4. 20 回答)

- ②緊急事態宣言が出ているこの時期は、友達と集まっての遊びや運動は控えなければなりません。そのため、家庭でできる日常的な運動として、毎朝のラジオ体操や、家の周りのジョギング、散歩、縄跳び、ボール運動など、周囲の安全に気をつけながら、家族と取り組めるものがよいと思われます。こちらについては、4月15日・16日にケーブルテレビで紹介しております。また、市教育センターのホームページでも紹介予定です。その他、家庭でできる簡単なストレッチ運動などについても、今後、ケーブルテレビで放映したり、市教育センターのホームページで紹介していく予定です。

(学校教育課 R2. 4. 20 回答)

佐野ケーブルテレビの「さのニュース」において、「休校中の子どもたちへ」というタイトルで、佐野市教育委員会から臨時休業中の児童生徒や保護者へ「家庭でできる体力アップストレッチ」が放映されますのでお知らせします。

※放映日時は以下の通りです。

4 / 27 (月) 午後4時、午後6時、午後8時、午後10時

4 / 28 (火)・29 (水) 午前7時、午前9時、正午、午後4時、
午後6時、午後8時、午後10時

4 / 30 (木) 午前7時、午前9時、正午
(学校教育課 R2.4.27 回答)